



Weekly Report



クラブ会長テーマ 理想は広く大きく…行動は地道にしっかりと

2005-3-23 第691回例会 NO. 15-34 2005-3-30 発行

◎司会

SAA委員会 篠崎 一雄

【委員会報告】

◎点鐘

会長 菊池 敏

◎出席報告

出席委員会 四條 公康

◎ロータリーソング『それでこそロータリー』

ソングリーダー 吉沢 洋景

- ・会員総数 43名
- ・出席義務者数 42名(出席免除者1名)
- ・出席者数 29名
- ・欠席者数 13名(事前MU1名)
- ・出席率 71.43%

◎お客様紹介

会長 菊池 敏

・多摩ニュータウンタイムズ 社主 横倉 舜三様

- ・欠席者：阿部 華歌、藤本 吉文、萩生田政由、
桧垣 昭、平野 行廣、小林 和夫、
小林 正、小泉 博、村上 久、
杉野志保子、高木 淳光、高野 範城、
御船 哲
- ・補填MU：大松 誠二 3/17 フレッシュ会員セミナー
萩生田政由

◎会務報告

会長 菊池 敏

・2750地区RI100周年記念パシフィックベイスングループIM参加の案内がきております。

日程 2泊3日 5月20日(金)～22日(日)

3泊4日 5月20日(金)～23日(月)

場所はグアムです。

・シカゴ国際大会の勧誘もきています、ご参加ご希望の方はこまかい内容も事務局にきておりますのでお問い合わせ下さい。

3/9 最終訂正出席率 76.19%

◎幹事報告

幹事 田島真由美

- ・回覧：東京たまがわRC週報15周年記念の分です。
- ・ロータリーカード入会の案内。
- ・東京多摩プロバスニュース(第1号、先週の例会時蓮池会長が置いていかれました)
- ・親睦旅行の会費未納の方、本日事務局の方に納入くださいます様お願い致します。

◎ニコニコBOX

親睦活動委員会 山川 哲弥

- 菊池 敏 横倉様、卓話楽しみにしております。
- 田島真由美 横倉サン、いつもお世話になり、ありがとうございます。今日の卓話楽しみにしております。
- 大松 誠二 横倉さん、卓話楽しみにしています。先日、木曾へ石探しでご苦労様
- 津守 弘範 横倉さん久しぶりです。卓話宜しくお願ひします。
- 関岡 俊二 横倉さん卓話宜しくお願ひします。
- 北村 幸彦 横倉さん、卓話楽しみです。今年が多摩の歴史をシリーズでお願いします。久々の遊びの話もお願いします。
- 伊澤ケイ子 横倉さんようこそ。卓話楽しみです。
- 加藤喜三郎 横倉さん、卓話楽しみです。
- 赤尾 恭雄 横倉さん、先日は木曾の山奥までご苦労様でした。今日は卓話を楽しみにしています。
- 山川 哲弥 初めてのニコニコ発表。うれしくて、うれ

◎次年度会務報告

次年度会長 北村 幸彦

・次年度の活動計画書各委員長提出して頂き有難う御座いました。尚本日活動計画書に載せる名簿のチェックしているはずですが、住所等変更している方、宜しくお願ひ致します。

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagr@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】菊池 敏 【幹事】田島真由美

【クラブ会報委員長】小田泰機 【副委員長】加藤喜三郎

【委員】田中 實・小城章員・足立潤三郎・杉野志保子・小泉 博・内田 啓

しくて、ニコニコ・・・

本日の合計¥12,000 (累計¥696,731)

◎新世代委員会

宮本 誠

薬物禁止キャンペーンの下敷きが各テーブルにあると思いますが今年の地区の活動としてやっています、当クラブもお金を出しています。それで多摩市内の中学校に多摩RCと一緒に2100枚ほど配りました。まだ200枚ほど残っていますので、役に立てたいという方がおられましたら、事務局にご連絡ください。

◎創立15周年実行委員会

宮本 誠

15周年の企画ですが地区との調整とを見極めてから進めたいと思っています。4月のなるべく早いうちに全体像を見えやすいようにしたいと思います。

◎卓話「多摩ニュータウン開発によって犠牲になったり、失われたりしたもの」

多摩ニュータウンタイムズ 社主 横倉 舜三様



今日は多摩ニュータウン開発がもたらした功罪の中で功績についてはご存知のことと思いますが、なくしたもの、消えていったもの、犠牲になったものなどについて考えてみたいと思います。このように消えていったもの、失ったものを忍び、思い巡らすのがお彼岸ではないかと思っています。目に見えたものだけでも、おびただしい数のものを失いました。又、目に見えない地域でのしきたり、習わしなど伝統文化や人々の心までも蝕んでしまったようです。私は唐木田で生まれ育ちましたが今は昔の面影は全く見られません。唐木田は乞田川の源流であったことから水をことのほか大切にしてきました。森や樹木を保護するため各所に山の神が祀られていて、今で

もその名残りの石宮が幾つも残されています。子供の頃、夏には乞田川に流し針を仕掛けて、鰻やキバチ、夏日鰻なども釣ったことがあります。小さな水路には蜆やドジョウ、蛙、田ニシなども住んでいました。畦にはセリ、フキノトウ、ノビル、蓬なども生えていました。夜には、蛍も飛び、トンボやバッタ、イナゴ、カブト虫など昆虫類から山鳩、雉、野兔、狐、狸など数え上げればきりが無い程、多くの動植物がこの多摩丘陵の一角から姿を消してしまったのです。

これは特殊な話なのですが唐木田の稲荷神社の石段の下に古くから祀られていた魂勢宮が盗難に合ってどこかに持ち去られ亡くなってしまったということです。神奈中バスが橋本から唐木田まで運行開始してから、遠方の人達にも知られるようになり、目をつけられていたものと思われま。地元の女性から、ひそかに復元して欲しいとの声が聞こえ、二代目を再建することとなり、私とその製作担当となって、石材店に依頼し復元して、現在稲荷神社に祀られています。(復元前のは多摩町誌(昭和45年発行)の「野ぼとけ」の欄に写真と記事が掲載されています。)

さて、この開発で最も大きな無くしものは何だったのか、それは多摩ニュータウンの中核市として位置づけられてきた、多摩市の政治を無くしてしまったことです。政治を無くしたということは、政治家、指導者、リーダーを無くしたということです。リーダーを無くしたということは、リーダーを選び出す地域組織を無くしてしまったということなのです。古くから続けられてきた地域の政治基盤も無くして全く新しいものを造ろうとしたが、その新しい地域組織は未だにできていない。だからこそ、3月17日開催された多摩市議会の予算特別委員会に於いて平成17年度一般会計予算案が否決されるという非常事態が発生したのです。正に多摩に政治がないということを証明することになりました。

最後に、多摩ニュータウンは地元の農民が土地を提供したから実現したもので、その人達の中には農業から転向して新しい事業などを手がけ、経営に失敗し、最終的に家、屋敷を手放し、住み慣れた多摩から離れた人達が何人もいます。これら悠久の大儀に生きた農民の為に、多摩の政治が磐石であってほしいし、明るい未来の持てる多摩市である事が唯一の慰めであろうと思います。

◎点鐘

会長 菊池 敏

(今週の担当 加藤喜三郎)